



人権の尊重を基盤として、心豊かで、 たくましく生きる生徒の育成を図る



ごあいさつ

春のやわらかな陽ざしの中、新しい学年がスタートしました。入学・進級された生徒の皆さん、そして保護者の皆様、心よりお祝い申し上げます。本年度も、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

令和8年度が始まり、4月10日の入学式で18名の新入生を迎え、全校生徒69名が始動しました。学校だよりの見出しに、教育目標である「人権の尊重を基盤として、心豊かで、たくましく生きる生徒の育成を図る」を提示し、広く皆様にも知っていただくとともに、教育を推進していきます。

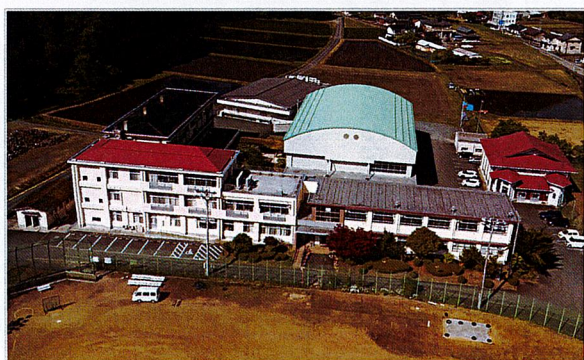
さて、本年度の学校づくりにおいて、まず大切にしたいキーワードとして『**気づき**』だと考えています。何事においても、学びの第一歩は身の回りの小さな変化や疑問に気づくことから始まります。これは、授業の中だけでなく、友だちの良さや自分の成長、自然や地域の魅力など、さまざまな「気づき」を大切にできる生徒を育てていきたいと考えています。また、一人ひとりの学びやすさを大切にし、理解の深まりや興味・関心を引き出す個別最適な学習指導と学習環境づくりを進めるとともに、生徒それぞれが自分のペースで学びを実感できる授業づくりや教育活動に取り組んでいきたいと考えています。

次に『**笑顔**』です。学校は、安心して過ごせる場所であることが何より大切です。笑顔は人と人をつなぎ、温かい関係を生み出します。生徒一人ひとりが「学校が楽しい」と感じられるよう、教職員一同、笑顔あふれる学校づくりに努めていきます。

そして『**あいさつ**』です。あいさつは人と人の心をひらく、これも大切な第一歩です。元気なあいさつが交わされる学校には、自然と活気や信頼が生まれます。そんなあいさつの中でも、私が生徒にも伝えているのが「ありがとう」という言葉です。「ありがとう」は、相手への感謝の気持ちを伝えるだけでなく、自分自身の心も温かくし、人とのつながりをより豊かにしてくれる言葉です。友だちや先生、そして家庭や地域の方々との関わりの中で、「ありがとう」が自然に交わされるような、そんなあいさつの輪を広げていきたいと考えています。

ここ美山という地域には、生徒たちの学びを豊かにして下さる多くの人や資源があります。地域の皆様とのつながりを大切にしながら、生徒たちの成長をともに支えていく「**地域とともにある学校**」でありたいと願っております。

新しい一年が生徒たちにとって実り多く、そして心豊かなものとなるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



美山中学校 校長 眞継英史



～ 令和8年度 教職員の紹介 ～

役職	氏名	教科・部活動	
校長	眞継 英史		
教頭	桃井 充洋		
教務主任	江連 司朗	数学/(家庭)・卓球/駅伝	
第1学年	主任	人見 洋輔	国語・バレーボール
	担任	加藤 楓梨	英語・卓球/駅伝
	静ヶ丘1担任	樹山 蓮	社会/数学/英語・学芸
第2学年	主任	森 峻吾	保健体育・野球/駅伝
	担任	松井 健真	理科・野球/駅伝
	静ヶ丘2担任	日下部 陽奈	国語/理科・剣道
	学年付	倉重 誉志暉	英語・卓球
第3学年	主任	三原 知佳	国語・剣道
	担任	平松 凛桜	社会・バレーボール/駅伝
	学年付	藤井 俊一	数学・学芸
	学年付	木暮 風香	
栄養教諭	村上 芽生		
事務職員	内牧 彩美		
管理用務員	眞壁 陸奥子		
非常勤講師	渡士 あかね	音楽(新規)	
非常勤講師	加藤 鉄平	美術	
非常勤講師	松尾 勇祐	技術	

役職	氏名
特別支援教育支援員	外田 裕子
ことばの力育成支援員	村田 純子
教員業務支援員	小寺 均
心の居場所サポーター	小関 芽衣
スクールカウンセラー(SC)	石川 智子
外国語活動指導員(ALT)	黄楊川 祐子

転出教職員(お世話になりました)

校長：久高 普哲(桜が丘中学校へ)
 教諭：鈴木 寛子(八木中学校へ)
 教諭：高田 尚人(園部中学校へ)
 教諭：風間 拓也(京都府南丹教育局へ)
 事務：中田 圭祐(美山小学校へ)
 講師：横江 七乃望
 講師：小野 由紀子

転入教職員(よろしくお願ひします)

校長：眞継 英史(殿田中学校より)
 教諭：日下部 陽奈(長期研修より)
 教諭：松井 健真(園部中学校より)
 講師：樹山 蓮(園部中学校より)
 事務：内牧 彩美(殿田小学校より)
 非常勤講師(音楽)：渡士 あかね



入学生代表
伊川 彩華さん

在校生代表
加地 晴一さん

